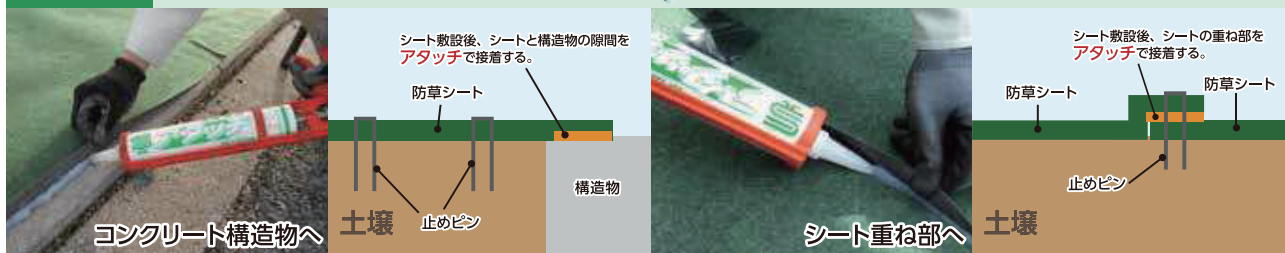


07

防草シート専用シーリング材

アタッチ



特長

柔軟性があり小さな隙間を埋めるのに最適

伸び、接着性、耐久性、耐水性に優れています。無酢酸型で臭いがほとんどありません。

シート重ね部と構造物の隙間からの雑草防止

シートと構造物などの隙間や、シート重ね部を接着することで、光侵入による雑草発生、風侵入によるシート捲れを防止します。

施工概要

- ① シート敷設後、シート際の砂埃などを除去してください。砂埃が付着している場合、接着不良になります。
※雨天時などシートが濡れている場合も接着不良になります。乾いてからご使用ください。
※コンクリートやアスファルト構造物の劣化が進んでいる場合は、数量を増してください。
- ② シート際をシーリング材“アタッチ”でシーリングし、圧着してください。
※シーリングは、剥離する可能性があるため最後の工程とし、作業後はシートの上を歩かないようにしてください。

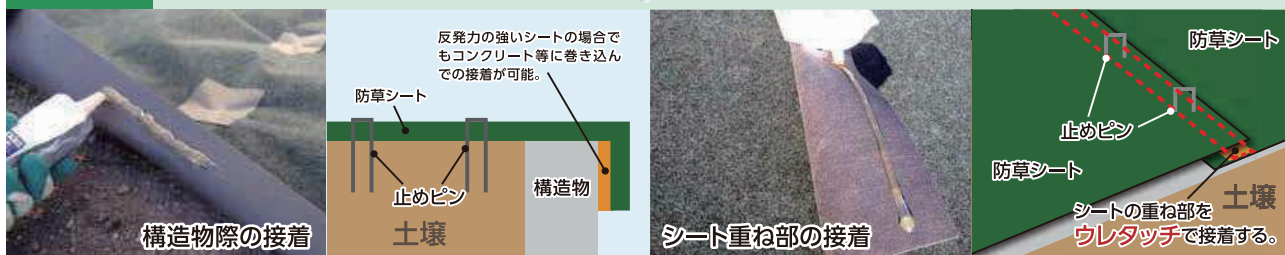
規格

容量：333ml

08

防草シート専用接着剤

ウレタッチ



特長

ハードタイプシートの際処理に最適

初期接着性（タック）があり、接着力が強いので、巻き癖がついて反り返るシートの接着や硬めのシートの立ち面の接着に適しています。

シート重ね部と構造物の隙間からの雑草防止

シートとコンクリート構造物などの隙間や、シート重ね部を接着することで、光侵入による雑草発生、風侵入によるシート捲れを防止します。

施工概要

- ① シート敷設後、シート際の砂埃を除去してください。砂埃が付着している場合、接着不良になります。
※雨天時などシートが濡れている場合も接着不良になります。乾いてからご使用ください。
- ② シート際に“ウレタッチ”を塗布し、接着剤が薄く伸びるように面状に押し広げてください。その後、シートと被着体を離します。
- ③ 溶剤を揮発させるために静置してください。（接着剤を半乾き状態にします。）
溶剤が揮発しにくい状態で静置する場合、下記の待ち時間より約10分延長してください。
■待ち時間（目安）…… 夏季：約10分 冬季：約20分
- ④ シートを均等に圧着します。シートの浮きが見られた場合、再度しばらく静置させた後、改めて圧着してください。

規格

容量：500ml